

行きたい想いが加速する

# 名大研究室の扉 in 河合塾

高校生・高卒生  
保護者様対象  
(中学生も可)

参加無料 要申込

2023年  
第54回  
法学部

## 「比較政治思想」という学問的挑戦

日時: **7月16日(日)** 14:00~16:00

会場: 河合塾 千種校

かとう てつり

講演者: **加藤 哲理** 教授 (法学研究科  
総合法政専攻)

大学院生: ・法学研究科 総合法政専攻 (刑事訴訟法)  
・法学研究科 総合法政専攻 (政治学・政治理論)

内容

- ① 名大教員による最先端研究についての講演 (約50分)
- ② 大学院生による大学生活や研究についての講演 (約40分)
- ③ 講演者や大学院生への質問時間 (約25分)

※高校生・高卒生向けに、実際の研究内容をわかり易く講演します。

### 講演内容

皆さんは「政治思想」という言葉を耳にしたときに、まずどんな人物を思い浮かべるでしょうか。プラトン、マキャヴェッリ、ホブズ、ルソーなど、そこで挙げるのは、多くの場合、西洋世界の思想家たちです。「比較政治思想」は、このような政治思想という学問分野を暗黙に支配してきた欧米中心主義を批判し、非西洋圏の思想的伝統に脚光を当てるとともに、それらを相互に対話させることで、新たな政治学を構想しようとする野心的試みです。講義では、いくつかの古典的なテキストを読解しながら、その挑戦の一端を紹介させていただきたいと考えています。



※大学院生の講演内容は裏面を参照してください。

年間スケジュール ※新型コロナウイルス感染症拡大防止対策に配慮して行います。また、今後の状況により中止になる場合もございます。

	講演会日時	学部	講演テーマ	講師	会場
第52回	6月25日(日) 14:00~16:00	医学部	脳とところの研究とは? —ヒト脳機能イメージング研究から—	飯高 哲也 教授 脳とところの研究センター 基盤整備部門・精神医学	河合塾 名駅校
第53回	7月 2日(日) 14:00~16:00	教育学部	19世紀ドイツの絵本にみる 子ども観について	江頭 智宏 教授 教育発達科学研究科 教育科学専攻	河合塾 名駅校
第54回	7月16日(日) 14:00~16:00	法学部	「比較政治思想」という学問的挑戦	加藤 哲理 教授 法学研究科 総合法政専攻	河合塾 千種校
第55回	7月30日(日) 14:00~16:00	工学部	金属3Dプリンタで何ができるのか?	小橋 眞 教授 工学研究科 物質プロセス工学専攻	河合塾 千種校
第56回	8月 6日(日) 14:00~16:00	理学部	目には見えない宇宙をさぐる	田村 陽一 教授 理学研究科 理学専攻	河合塾 千種校
第57回	9月 3日(日) 14:00~16:00	情報学部	分子と情報のつながり —水と生体分子の理論・計算・情報化学—	吉田 紀生 教授 情報学研究科 複雑系科学専攻	河合塾 名駅校

※今後内容が変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。

申込方法 受付開始:第52・53・54回 6/1(木)、  
第55・56・57回 7/1(土)

Webでお申し込みいただけます。裏面の「『個人情報の保護に関する事項』について」に同意されたうえでお申し込みください。

- お子様のお名前・ご連絡先で登録・お申し込みください。
- 定員になり次第、受付を締め切らせていただきます。

Web インターネット申込

パソコン・スマートフォンから  
<https://www.kawai-juku.ac.jp/event/spc/tokai/meidai/>



河合塾 名大研究室の扉

### 当日のご案内

- 当日はマスクの着用をお願いする場合があります。
- 事前にお申し込みされていない方は、入場をお断りします。
- 当日は13時40分より受付を開始します。
- 会場は、校舎ロビー等の掲示板にてお知らせします。
- 筆記用具をご持参ください。
- ご来塾の際は、公共交通機関をご利用ください。

### お問い合わせ先

河合塾 千種校 〒464-8610 名古屋市中千種区今池2-1-10  
(052) 735-1588 (受付時間10:00~18:00)



# 第54回 法学部の講演者・大学院生の研究内容をご紹介します。

## 加藤 哲理教授 研究トピックス

これまで私の専門は「西洋」政治思想史(特に20世紀のドイツ)と呼ばれる分野に属していましたが、近年この学問領域では、その欧米中心主義的傾向に対する批判が顕著となっています。その動向を踏まえた上で、最近の私の学問的関心は、西洋世界の思想史についての「縦軸」の探求だけでなく、東アジアや日本における儒教や仏教や神道、イスラム教やインド思想、ラテンアメリカ、アフリカの思想など種々の文化的伝統との「横軸」の対話を通して、新たな政治思想研究のあり方を模索する方向性へと進んでいます。

## プロフィール

2001年4月 早稲田大学政治経済学部政治学科 入学  
2005年4月 京都大学大学院法学研究科修士課程 入学  
2010年3月 京都大学大学院法学研究科博士後期課程 修了  
2010年4月 京都大学大学院法学研究科助教  
2012年4月 京都大学大学院法学研究科特任講師  
2013年4月 名古屋大学大学院法学研究科准教授  
2021年4月 名古屋大学大学院法学研究科教授  
現在に至る

## 大学院生の研究内容：刑事訴訟法

日本は世界と比較して犯罪の脅威が少ない「安全な国」と言えます。ではその安全を守っているのは一体誰でしょうか。もちろん警察は主要なアクターとして関わりますが、実際には自治会のような地域コミュニティや見守りパトロール隊といった民間のボランティア組織も防犯に貢献しています。しかしそうしたコミュニティは皆さんがご存じの通り衰退しつつあります。担い手不足や構成員が高齢化する中、どのような形が望ましいのでしょうか。海外にも「ネイバーフッドウォッチ」のような民間による活動があります。私はそれが答えに近づくための一つの鍵になり得ると考え、研究しています。(名古屋大学 法学部出身)

## 大学院生の研究内容：政治学・政治理論

「代表」は現代の民主主義を構成する重要な要素の一つです。代表者が人々の利益や意見を代弁してこそ、望ましい政治が行われます。それでは、良い代表者とは誰なのでしょうか。「人々の声が代表されていない」という批判がありますが、その原因は何なのでしょう。この論点について、人々の立場や経験の共有を重視する見方があります。例えば、女性、マイノリティ、若者、貧困層が少ない議会では、その当事者の意見が反映されにくいという指摘があります。私は、この観点から、現状の代表の在り方が適切なのか、どのように変更すべきなのか、研究しています。(筑波大学 社会・国際学群出身)

# 過去の「名大研究室の扉 in 河合塾」の様子

2014~2022年に渡って実施された「名大研究室の扉」では、各回の講演者の専門分野かつ最先端の研究内容や、大学院生の研究を志すきっかけ、研究以外の学生らしい私生活のお話などについて講演していただきました。ここでは当時、会場で参加者から出た質問や感想をご紹介します。

## 参加者からの質問(抜粋)

- 司法試験をめざしてどのくらい勉強したか
- 留学生との交流プログラムについて
- 法学を学んで良かったと思うこと
- 裁判官、検察官、弁護士の中でめざす人が多いのはどれか
- 学部と大学院で学ぶ内容の違い
- 名古屋大学法学部の特徴 etc...

## 参加者の感想(抜粋)

法律を勉強するにあたって概念の見方を変えること、広げることが大切なのだなと思いました。(高1生)

「法学」とは「法曹」だけではなく、そんなアプローチの仕方があったのだと視野が広がりました。(高2生)

漠然としていた法学部の内容がわかって良かったです！自分たちの生活の中で政治が身近に行われていることを知り、興味が湧きました。(高2生)

大変良かったと同時に、受験へのモチベーションが非常に上がりました。(高3生)

大学、大学院生はどのような研究をしているのかわかる機会がなかったので良かったです。(高3生)

自分は大学院に進むことは考えていなかったのですが、この機会に知れて選択肢の幅が増えたように思います。(高卒生)

実際に大学院に通われている方々のリアルな話を聞くことで、大学生生活をイメージしやすかったし、さまざまな研究テーマがあることを知ることができて良かったです。(保護者)

## 過去の「名大研究室の扉 in 河合塾」の様子はこちらから!

2014年から2022年までの「名大研究室の扉 in 河合塾」の実施内容のレポートをご覧ください。  
第1回~第51回の各学部講演者の話や、懇談会の内容、参加者の感想を掲載していますので、ぜひご覧ください。

河合塾 イベントレポート

検索

(閲覧はこちらから)



### 「個人情報の保護に関する事項」について

①利用目的  
お申し込み手続き、および確認の連絡  
・円滑なイベントの受付および当日の運営  
・個人を特定できない方法・形式による統計資料の作成、および各種アンケートなどによる資料作成協力の依頼  
なお、記入された「カネ氏名」「生年月日」などの項目を利用して、河合塾グループが主催する講義・模擬試験・イベントなどへの参加の履歴情報と結びつけ、進学や進路選定、および学校生活にお役に立つ情報の提供をはじめとする河合塾グループからの各種ご案内をさせていただきます。  
②個人情報提供の任意性  
個人情報の提供は任意です。ただし、提供されない個人情報がある場合、上記①の利用目的に記載の語彙や処理、またサー

河合塾グループは、お客様が記入された個人情報を厳重に取り扱い、適正な個人情報の管理を実施します。

③個人情報の訂正・削除  
個人情報の訂正・削除を希望される場合は、その旨お申し出ください。速やかに必要の手続きをお取りいたします。  
④個人情報の共同利用  
「個人情報の取り扱いに関する契約」を取り交わした河合塾グループの法人(教育関連事業を営む学校法人と株式会社)が河合塾グループからのご案内のため共同利用します。共同利用する法人の範囲は河合塾グループホームページをご覧ください。  
www.kawaijuku.jp/privacy/#about\_shared  
⑤個人情報の取扱いの委託

個人情報取り扱いの一部または全部を、河合塾グループ内の法人以外に委託する場合は、個人情報厳重取り扱いに関する認められる委託先を選定し、個人情報の取り扱いに関する契約を取り交わすとともに適正な管理および監督を行います。  
⑥自分以外の方の個人情報の提供  
お寄せいただいた個人情報を河合塾グループに提供される際には、必ずその方から、お客様が河合塾グループに対してその方の個人情報を提供すること、河合塾グループでの利用目的についてご同意いただいたうえで、ご提供ください。  
⑦中学生以下の方の個人情報の提供  
ご本人が満14歳未満の方、もしくは幼児から中学生までのサービスで、個人情報を当グループに提供される際は、必ずその保護者等(法定代理人を含む)の方の同意のもとでご提供ください。

⑧個人情報管理責任者  
学校法人 河合塾 顧客情報管理部長  
⑨個人情報の取り扱いに関するお問い合わせ先  
学校法人 河合塾 顧客情報管理部  
☎0120-735-041  
E-mail: ikokoyaku@kawai-juku.ac.jp  
受付時間: 12:00~18:00(日曜・祝日および12/31~1/31受付を行いません。)  
住所: 愛知県名古屋市千種区今池2-1-10  
\*お問い合わせの際にいただく個人情報は、お問い合わせへの対応のみに利用いたします。  
\*正確な対応と対応品質向上のため、通話内容を録音させていただきます。